

令和元年度へきなん福祉センターあいくる指定管理者審査委員会 会議録

1 日時

令和元年8月21日（水）午後1時30分から午後2時まで

2 場所

へきなん福祉センターあいくる 2階 デイルーム1

3 出席者及び欠席者

(1) 出席委員

碧南市副市長 松井 高善（委員長）

東海税理士会刈谷支部副支部長 伴野 義雄

碧南市身体障害者福祉協会代表 鈴木 たか子

碧南市手をつなぐ育成会代表 牧野 昭彦

市民代表（一般公募） 佐藤 洋一

碧南市総務部経営企画課長 生田 和重

(2) 欠席委員

旧心身障害児者を守る会会長 小林 明子

民生委員児童委員協議会代表 高須 康治

(3) 事務局職員

福祉こども部長 遠山 隆夫

福祉課長 杉浦 浩二

福祉課社会福祉係長 河原 睦

福祉課社会福祉係主事 澤田 直也

(4) 指定管理者

碧南市社会福祉協議会 局長 山田 正教

碧南市社会福祉協議会 管理課長補佐 松野 盛高

4 傍聴者

0名

5 議題

(1) 平成30年度管理状況及び利用状況について

(2) 平成30年度収支決算状況について

(3) その他

6 議事の要旨

(1) あいさつ（松井委員長）

(2) 議題

(1)平成30年度管理状況及び利用状況について及び (2)平成30年度収支決算状況について

指定管理者が会議資料に基づき、議題(1)及び(2)を相互の関連があるため一括して説明した。その後、審議した結果、承認された。

<主な意見・質疑>

【委員】

広報費が予算計上されているものの支出されていないが、その理由は。

【指定管理者】

あいくるの施設の周知用のパンフレットを作成するために予算計上していたが、平成30年度においては、あいくるの管理運営方法等について検討していたため、周知広告を作成しなかったため。

【委員】

施設広報のため、パンフレット作成以外のホームページの作成等の手段やこれに伴う費用計上の方針はあるのか。

【指定管理者】

あいくるとしてのホームページはないが、碧南市社会福祉協議会のホームページ内において施設情報を掲載している。

【委員】

会議室等の利用者の減少の要因は。また実際の会議室の活用状況は。

【指定管理者】

平成29年度は外国人向けの語学教室としての利用が多かったが、平成30年度にはこの教室が開催されなかったことが大きな要因として挙げられます。現状の活用状況としては、平日の日中は利用されていないことが、しばしばあります。

【委員】

会議室を使っただくことで、この施設やここでの事業のPRにもつながると

思われるので、施設を有効活用していただけるよう、広く周知に努めてほしい。会議室の利用がある際など、施設の駐車場の空き状況はどのようになっているか。

【指定管理者】

児童向けの貸館利用がある際などは、児童1名ごとに1台ずつ保護者が車で来場されるため、施設駐車場が利用できない場合もある。大人数の来場がある場合は、新川公民館を駐車場を利用できるように調整している。

【委員】

新川小学校の駐車場の、利用させてもらえるような調整が行うなど、その他の駐車場確保の方針は。

【指定管理者】

新川小学校については予め依頼していないと利用は難しい。

【事務局】

市としては、施設の駐車場が不足している現状に対して、あいくるの西側の土地を購入し、今年度中に駐車場として利用できるよう整備をしていく予定としている。

【委員】

障害関係団体が2階の部屋を利用する際は無料で、1階会議室を利用する際は有料とのことだが、この違いは。

【事務局】

2階については心身障害者福祉センターとしての位置づけとなっているため関係団体は無料での利用となるが、1階については福祉センターあいくるとしての位置づけであり一般向けの貸部屋となるため、取り扱いが異なり、有料としている。